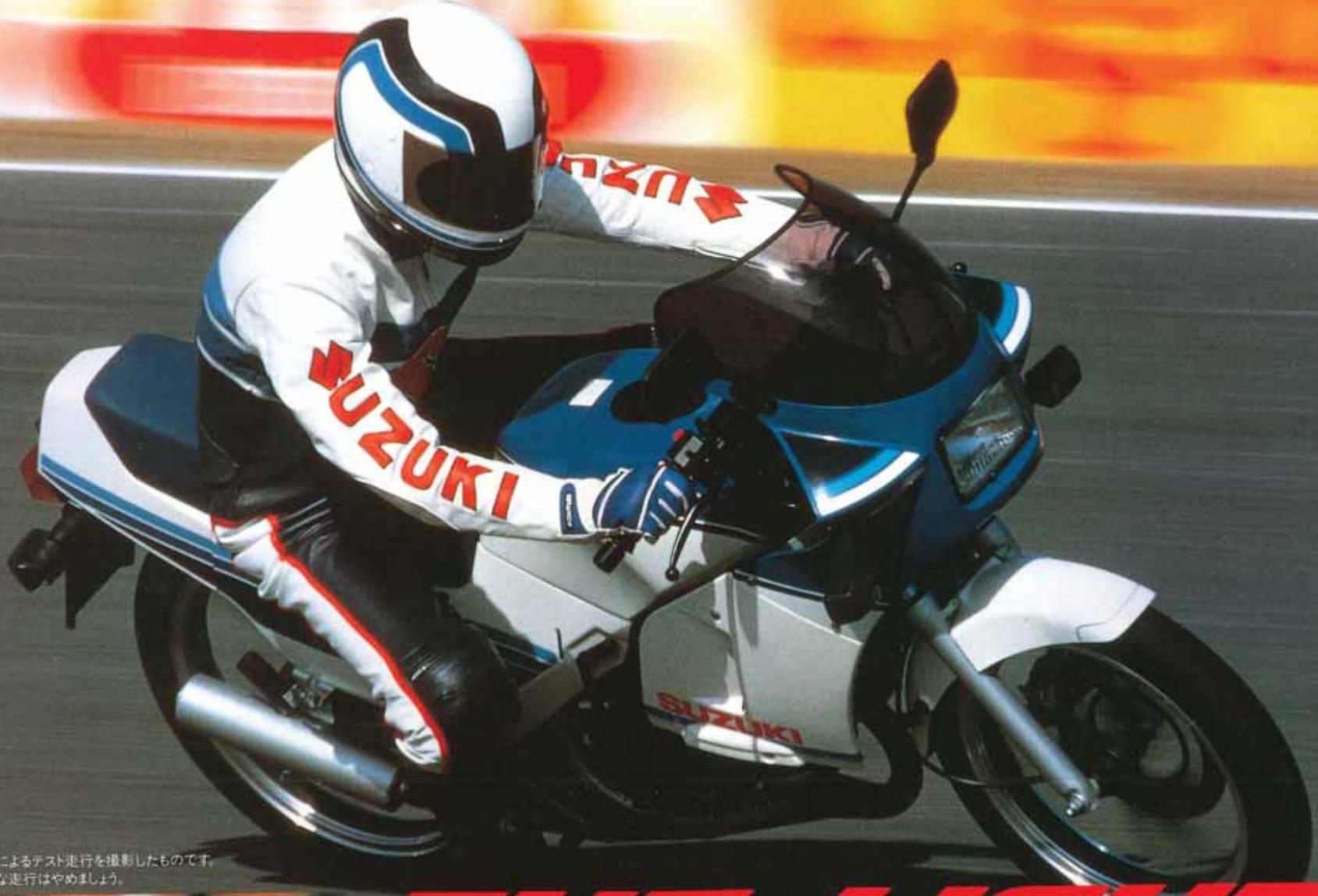


SUZUKI



LIGHT SPRINTER  
**RG150S**



写真はプロライダーによるテスト走行を撮影したものです。  
一般公道では無理な走行はやめましょう。



# THE LIGHT SF

血は争えない。RG「直系の毛並み。

「を名乗る限り、ハンパであるわけがない。いつも先端を走り続けてきたのだから。

スリムな身体の中には、あのRG「の燃えるスピリットが息づいている。

RG125「、はじけるようなこのスプリンター、

乗りこなすだけの価値がある。

独創のSAEC(Suzuki Automatic Power Unit)に新しい躍動を生む。

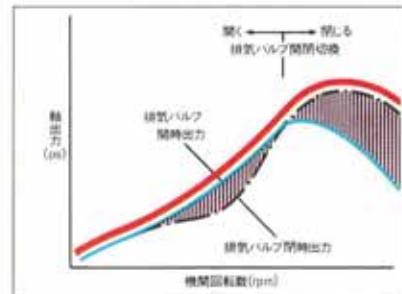


# LIGHT SPRINTER

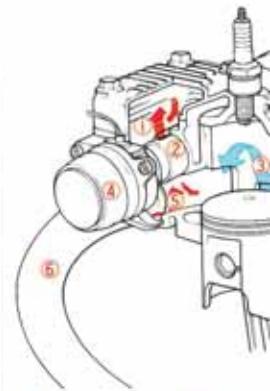
も先端を走り続けてきたのだから。  
リットが息づいている。

## SAECは、2サイクルの常識を破った。

中低回転でもトルクがあり、しかも高回転での伸びもある理想的パワーユニットを実現するメカニズム。それがスズキ独自のSAECです。排気ポート直後にサブ・チャンバーを設



け、中低回転時にはサブ・チャンバーへのバルブが開いて、メイン+サブ・チャンバーの働きで中低回転にマッチした排気脈動が得られます。7400rpmを超す高回転になるとバルブは閉じ、本来高回転向きにセットされたメインチャンバーが効果を発揮。

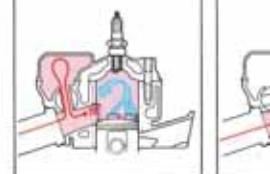


①サブ・チャンバー ②円筒弁  
転ソレノイド ⑤排気脈動 ⑥メ

レーシング・テクノロジーから  
ハイメカニズム。

サブ・チャンバーへの排気を筒弁の開閉には回転ソレノイドでエンジン回転数をコントロール。検知して、ダイレクトかつ瞬時にバルブを開閉するため、レスポンスは鋭敏。そんな激しいアクセルワークにも耐えます。RG125Γは、スズキがレースで自身にみなぎらせていることを体感

低中回転域でバルブが開いた時



吸気の吹き抜けを防ぎ、混合気の充てん効率を高めるのに最適な排気脈動効果が全回転域にわたって得られます。SAECの装備によってRG125Γのエンジンは今までの2サイクルエンジンにはない力強さと軽快感を持っています。



# Γ PRINTER

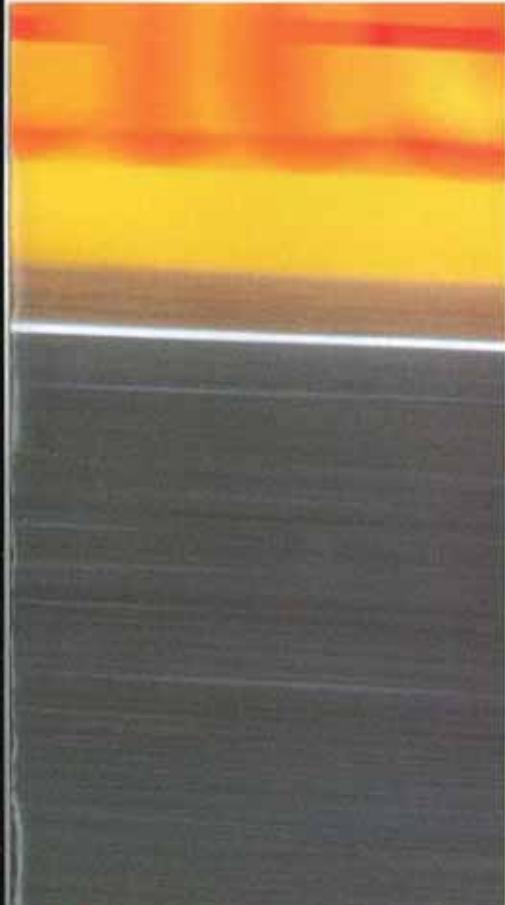
**ULTRA LIGHT WEIGHT  
WITH  
SMOOTH POWER**

新次元の走りを実感できる軽量化と高出力化のコンセプト。

2ストロークロードスポーツの雄、スズキのΓシリーズに新しくラインナップされるRG125Γは今までの125ccマシンとは実力がちがいます。まず徹底した軽量化設計がもたらした成果は乾燥重量95kgという傑出したデータ。フレーム、サスペンション、ホイール、マシンをあらゆる角度から検討して、ぜい肉ひとつ残らないウルトラ・ライトウェ

スタンダードオプションです。

イトを達成しました。そしてΓの文字に恥じないハイパフォーマンスのもうひとつの鍵は、SAEC(Suzuki Automatic Exhaust Control)で2ストの常識を超えたパワーユニット。全回転域にわたるスムーズでパワフルなトルク感で痛快な加速が味わえます。ウルトラ・ライトウェイトとスムース・パワーの劇的な出会いがライト・プリンターRG125Γというジャスト・サイズマシンに結実したのです。

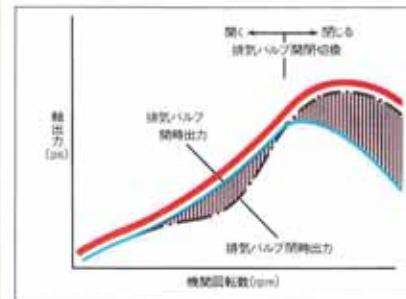


**RINTER**

吸気の吹き抜けを防ぎ、混合気の充てん効率を高めるのに最適の排気脈動効果が全回転域にわたって得られます。SAECの装備によってRG125Γのエンジンは今までの2サイクルエンジンにはない力強さと軽快感を持っています。

#### SAECは、2サイクルの常識を破った。

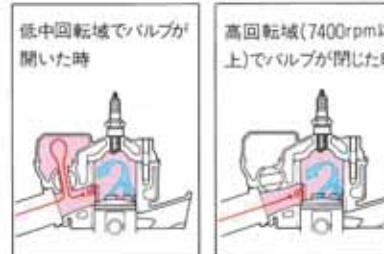
中低回転でもトルクがあり、しかも高回転での伸びもある理想的パワーユニットを実現するメカニズム、それがスズキ独自のSAECです。排気ポート直後にサブ・チャンバーを設



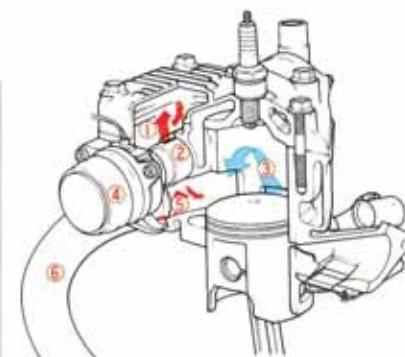
け、中低回転時にはサブ・チャンバーへのバルブが開いて、メイン+サブ・チャンバーの働きで中低回転にマッチした排気脈動が得られます。7400rpmを超す高回転になるとバルブは閉じ、本来高回転向きにセットされたメインチャンバーが効果を発揮、

①サブ・チャンバー②円筒弁③混合気④回転ソレノイド⑤排気脈動⑥メイン・チャンバー  
レーシング・テクノロジーから生まれたハイメカニズム。

サブ・チャンバーへの排気を制御する円筒弁の開閉には回転ソレノイドを採用。エンジン回転数をコントロールユニットで検知して、ダイレクトかつ瞬時に弁を開閉するため、レスポンスは鋭敏そのもの。どんな激しいアクセルワークにも鋭く反応するRG125Γは、スズキがレースで得たノウハウを全身にみなぎらせていることを体感させてくれます。



独創のSAEC(Suzuki Automatic Exhaust Control)がパワーユニットに新しい躍動を生む。



#### 22ps/9,500rpm、1.7kgm/8,500rpmのパワーが余裕の走りを生む。

RG125Γのパワーユニットは定評あるパワーリードバルブ、RGΓ直系の多段膨張型マフラー、そして高い冷却効率を誇るアルミラジエーターなど、クラス水準を超えたハイパフォーマンスにふさわしい装備で22ps/9,500rpm、1.7kgm/8,500rpmを発揮。Γの名を継ぐにふさわしい風格と余裕がRG125Γにはあります。



徹底した軽量化がもたらすRG125Γの軽快さ。

#### 超軽量を誇る角パイプフレーム。

RG125Γの骨格を形成するのはハイテンション鋼角パイプのダブルクレードルフレーム。コンピューターによる応力解析で角パイプの肉厚・断面積を極力小さくするとともに、徹底した軽量化を図りました。軽量化は、マシンのトータルパフォーマンスを高めるというのがスズキのマシンづくりにあたっての哲学。強度剛性を確保しつつ軽量コンパクトに仕上げられた新設計フ

*omatic Exhaust Control)が  
む。*

**徹底した軽量化がもたらしたものは、  
RG125Γの軽快さ。**

**走りのための  
数々の装備が**



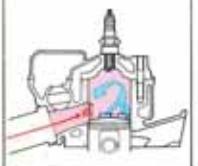
**22ps/9,500rpm、1.7kgm/8,500rpmの  
パワーが余裕の走りを生む。**

RG125Γのパワーユニットは定評あるパワーリードバルブ、RGΓ直系の多段膨張型マフラー、そして高い冷却効率を誇るアルミラジエーターなど、クラス水準を超えたハイパフォーマンスにふさわしい装備で22ps/9,500rpm、1.7kgm/8,500rpmを発揮。Γの名を継ぐにふさわしい風格と余裕がRG125Γにはあります。

②円筒弁③混合気④回  
転運動⑤メイン・チャンバー  
⑥ロジオから生まれた

への排気を制御する円  
回転ソレノイドを採用。  
コントロールユニットで  
かつ瞬時に弁を開閉  
は親密そのもの。どん  
ワークにも鋭く反応するRG  
レースで得たノウハウを全  
ることを体感させてくれます。

高回転域(7400rpm以上)  
でバルブが閉じた時



#### **超軽量を誇る角パイプフレーム。**

RG125Γの骨格を形成するのはハイテンション鋼角パイプのダブルクレードルフレーム。コンピューターによる応力解析で角パイプの肉厚・断面積を極力小さくするとともに、徹底した軽量化を図りました。軽量化は、マシンのトータルパフォーマンスを高めるというのがスズキのマシンづくりにあたっての哲学。強度剛性を確保しつつ軽量コンパクトに仕上げられた新設計フ

レームこそ、ウルトラ・ライトウェイトの象徴で  
あり、RG125Γの高性能の源でもあります。



**●力強く軽快なフットワーク**  
軽量化の思想は足まわりに  
16インチのホイールには  
キャストホイールを採用。  
ホイール直結とし、クラス最  
レスタイヤと相まって従来  
くなっています。バネ下重  
操安性は大きく向上、さ  
ディスクと対向ピストンブ  
よって信頼性も高性能に

らしたものは、

## 走りのための必要十分条件。 数々の装備がライダーの歓びに変わる。



レームこそ、ウルトラ・ライトウェイトの象徴であり、RG 125Γの高性能の源でもあります。



●力強く軽快なフットワークを誇る足まわり  
軽量化の思想は足まわりにも及びます。フロント16インチのホイールには新設計の超軽量キャストホイールを採用。ブレーキディスクもホイール直結とし、クラス初の偏平チューブレスタイヤと相まって従来より10%以上も軽くなっています。バネ下重量の軽減によって操安性は大きく向上、さらに大径260mmのディスクと対向ピストンブレーキシステムによって信頼性も高性能にふさわしいものです。



●空力特性を高めるスリムなフェアリング  
45/45Wの角形ヘッドライトを内蔵するスリムな本格的フェアリングはマシンのレーサーイメージを一層高めるコスチューム。足まわりまでカバーするフレームカバーによって整流効果はさらに優れたものになっています。



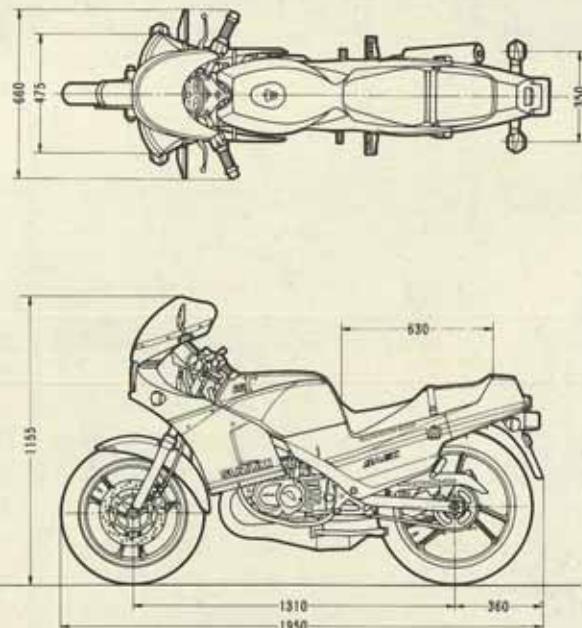
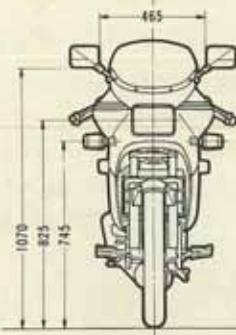
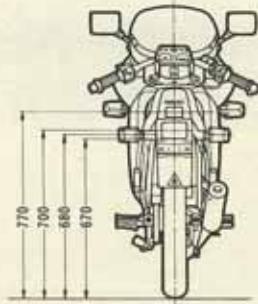
●マシンとの一体感を高める操作性 730mmという足つき性にすぐれたシート高、人間工学的に設計されたスイッチボックス、使いやすさと高いユーティリティのヘルメット&シートロックやラゲッジ・フック。ライダーの立場に立ったスズキのマシン・コンセプトを表わします。



●大容量13ℓ入りのフルエルタンク



●レーシーなセパレートタイプハンドル

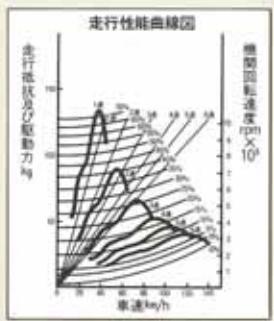
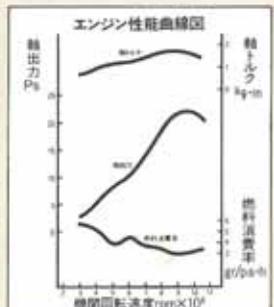


RG125Γ 主要諸元	
型式	NF11F
全長	1,950mm
全幅	660mm
全高	1,155mm
軸距	1,310mm
シート高	730mm
最低地上高	155mm
乾燥重量	95kg
定地燃費	51.0km/l (50km/h)
最小回転半径	3.0m
制動距離	7.0m (35km/h)
エンジン型式	2サイクル・單気筒
弁方式	パワーリード・バルブ
総排気量	123cc
内径×行程	54×54mm
圧縮比	7.4
最高出力	22ps/9,500rpm
最大トルク	1.7kg-m/8,500rpm
キャブレター	VM28SS
潤滑方式	分離潤滑式
点火方式	P.E.I.
始動方式	キック
燃料タンク容量	13ℓ
オイル容量	1.2ℓ
エンジン冷却方式	水冷

クラッチ形式	湿式多板
変速機形式	常時噛合式6段リターン
第1速	2.750
第2速	1.857
第3速	1.368
第4速	1.095
第5速	0.956
第6速	0.840
一次減速(ギヤ)	3.350
二次減速(チェン)	3.142
キャスター	26°20'
トレール	81mm
ブレーキ形式(前)	油圧式ディスク
ブレーキ形式(後)	機械式ドラム
フレーム形式	ダブル・クレードル
タイヤサイズ(前)	80/100-16(チューブレス)
タイヤサイズ(後)	90/90-18(チューブレス)
かじ取角左右	30°



標準現金価格 ¥289,000(北海道・沖縄および一部離島を除く)



## SAFE & JOYFUL：モーターサイクルに乗るためのマナーとルール。

かぶりましょうヘルメット。乗車用ヘルメットはS、SG、JIS、マークのついたものを選びましょう。あごひもはきちんとしめてかぶりましょう。身体の露出が少なく動きやすく明るい色の服を着用しましょう。あなたのバイクをチェック。乗る前に、燃料、オイル、ブレーキ、タイヤ、ランプなど、運行前点検を必ずしましょう。整備手帳にある、定期点検も大切です。●走行はむりなく安全に。あせらずムリせず安全速度で経済走行をしましょう。空ブーケはムダです。ガソリンを大切にしましょう。●4輪車の動きにご注意 バイクを運転するときは、4輪車の動きをよく見ましょう。4輪車からよく見える位置を選んで走りましょう。車間距離は十分に。交差点では左折や右折する4輪車に注意しましょう。特に大型トラックなどの、左側には近づかないようにしましょう。●会合は早めに会合は、右左折、進路変更などの意志表示です。早めに的確な合図を心がけましょう。●一時停止は正確に一時停止の標識のある場所や狭い道から広い道へ出るときは、必ず止まって左右の確認をしてから発進しましょう。●カーブの手前で減速カーブでは、手前で十分にスピードをおとしてから曲るようにしましょう。改造はやめよう。変形ハンドルやマフラーの改造などは、法律で禁じられているばかりではなく、操縦安定性及び消音機能を低下させ、バイク本来の性能が發揮できませんのでやめましょう。自賠責保険をお忘れなく。自賠責保険には、必ず加入しましょう。期限のチェックも忘れないでください。●盗難にご注意。バイクから離れるときは、キーを抜きとりハンドルロック(施錠装置、スズキ全車に標準装備)で盗難防止を。

スズキ安全運転指導本部

★ヘルメットを正しくかぶりましょう。

★点検・整備を忘れずに。

★安全のため改造はやめましょう。

スズキクリエイト スズキサンスマイル



〒432-91 静岡県浜松市外高塚300

95999-10100-900